

2020年度「乳の学術連合」学術研究

「乳の社会文化」 学術研究の公募

「乳の社会文化ネットワーク」は、
一般社団法人 Jミルクと共同して、
「乳」に係る社会的・文化的な学術研究を公募します。

申請締切日
2019.12.31 Tuesday



募集研究テーマ

特定研究 テーマ

1 牛乳乳製品の価値創造

牛乳乳製品の価値創造に通じる研究。例えば、コミュニケーション革新、ブランディング、地域循環型フードシステム、バリューチェーンに関する研究など。

2 牛乳乳製品の食生活への受容

牛乳乳製品の食生活への受容の歴史、受容の現状と課題、「美味しさ」の感情や記憶の創出に関する日本及びアジア諸国をフィールドとした研究など。

3 次世代酪農の可能性

酪農の持続可能性を探るための社会的・文化的な研究。例えば、酪農生産、フードチェーン、制度・政策、評価手法に関する研究など。

4 持続可能な開発目標（SDGs）の達成への日本酪農の貢献

SDGsの達成に向けて、日本の酪農乳業が取り組むべき課題、飼料自給率の向上や環境負荷の低減、地域循環型フードシステムなどの持続可能性を高める課題に関する研究など。

一般研究 テーマ

5 乳及び酪農乳業に関する社会的・文化的視点からの研究

牛乳乳製品の食文化的意義、酪農乳業の歴史及び社会経済的な意義に関する研究など。

注)「牛乳」もしくは「乳」とは、食品としての牛乳乳製品を意味する。「乳」にはヤギ乳・ヒツジ乳を含む)

上記テーマへの申請のうち 8 件程度を採用します。

募集要項

応募資格 国内の大学及び短期大学、専修学校、国・地方公共団体の設置する研究所、独立行政法人の研究機関等で研究を行う研究者等(大学院生を含む)、または特定の機関等に属さない個人研究者。

委託研究期間 原則として1年を超えないものとします。

委託研究費 年間1件当たり原則として70万円以内(税込)とします。ただし、海外渡航調査など多額な費用が含まれる場合、100万円以内(税込)とします。

選考方法 審査委員会が、必要に応じて各分野の専門家の意見を参考とし、審議決定します。

審査委員会

委員長 生源寺 眞一 (福島大学 農学群食農学類長)
副委員長 小長谷 有紀 (独立行政法人
日本学術振興会 監事)

委員 阿久澤 良造 (日本獣医生命科学大学 名誉教授
(五十音順) 上田 隆 穂 (学習院大学経済学部経営学科教授)
鶴川 洋 樹 (秋田県立大学生物資源科学部
アグリビジネス科 教授)

江 原 絢 子 (東京家政学院大学 名誉教授)

大 江 靖 雄 (千葉大学大学院園芸学研究科 教授)

小 川 美 香 子 (東京海洋大学学術研究院 准教授)

小 林 信 一 (日本大学生物資源科学部

動物資源科学科 教授)

前 田 浩 史 (一般社団法人 Jミルク 専務理事)

南 山 宏 之 (株式会社アクサム 代表取締役

／ディレクター)

和 仁 皓 明 (西日本食文化研究会 主宰)

